

一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟  
2021 年度 事業報告

2021 年度は、以下の基本方針に基づき事業を行った。

## 1. 基本方針

- (1) 今年度より四年制大学から順次社会福祉士及び精神保健福祉士養成にかかる新たなカリキュラムが施行されることから、円滑に新カリキュラムに移行できるよう養成校に対する情報提供及び研修等を実施して養成校における教育の充実を図るとともに、養成校教員及び現任有資格者が知識をアップデートするための学習機会を提供する。
- (2) 新型コロナウイルス感染症が拡大している状況に鑑み、養成教育への影響が最小限となるよう必要な対応を講ずるとともに、養成教育における I C T の利活用についての調査研究を行う。
- (3) 会員校卒業者の福祉関係職種への就業促進と実習施設の安定的な確保を図るため、事業者団体及び専門職団体等と連携・協働して活動する。
- (4) 社会福祉士・精神保健福祉士及びソーシャルワーク専門職に関する広報・啓発活動を強化する。
- (5) 災害時における支援活動の体制を強化するとともに、養成教育における災害支援に関する内容の教育を強化するために必要な対応を検討する。
- (6) ソーシャルワーク専門職の養成にかかる国際動向を情報収集・発信するとともに、国際学術交流と連携の促進を図る。
- (7) 子ども家庭福祉に関する資格創設の動向に鑑み、児童虐待等子ども家庭福祉に関する教育内容強化に向けた検討を行う。
- (8) 大学院を活用した専門職の育成のあり方について検討する。
- (9) その他、上記の基本方針を達成するために必要な活動を推進する。

## 2. 法人運営

新型コロナウイルス感染症感染拡大を防止する観点から、2021 年度の諸会議は基本的に web（オンライン）にて実施した。

### (1) 総会の開催

#### ① 2021 年度通常総会

日 時： 2021 年 5 月 31 日（月）15 時～16 時 05 分

方 法： 書面表決による出席により開催

※議案説明および質疑はソ教連研修室から zoom ウェビナーにより実施した。

(新型コロナウイルス感染症感染予防の観点から)

出席者： 正会員 264 校のうち、書面表決 230 校

議 案：

第 1 号議案： 2020 年度事業報告および決算（案）について

>>第1号議案関連：2020年度監査報告

第2号議案：役員を選任について

## (2) 理事会の開催

### ① 2021年度第1回理事会

日 時：2021年5月10日（月）16時～18時

方 法：ZOOMによる遠隔会議

出席者：理事15人のうち12人 監事3人のうち3人 相談役3人のうち3人 顧問1人のうち1人

議案・報告事項：

第1号議案：2020年度事業報告（案）について

第2号議案：2020年度決算（案）について

第1号及び第2号議案関連：2020年度監査報告

第3号議案：スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程認定事業規程改正および認定審査委員会委員について

第4号議案：専門職大学院認証評価事業に係る委員について

第5号議案：給与規程の改正について

第6号議案：第11期役員候補者選考に係る委員会の設置および選考の基本方針について

第7号議案：第11期役員候補者について

第8号議案：会員の入会について

第9号議案：2021年度通常総会に上程する議案について

報告1：子ども家庭ソーシャルワークの専門性向上について

報告2：会長補佐の設置について

報告3：実習委員会の設置について

報告4：2021年度社会福祉推進事業について

報告5：ソーシャルケアサービス研究協議会の事務局について

報告6：会員の退会について

報告7：ソ教連会員校数について（5月10日現在）

報告8：その他

### ② 2021年度臨時理事会

日 時：2021年5月31日（月）17時～17時45分

方 法：ZOOMによる遠隔会議

出席者：理事15人のうち13人、監事3人のうち3人、相談役3人のうち2人、顧問1人のうち1人

議案：

第1号議案：日本ソーシャルワーク教育学校連盟（ソ教連）役職者の選考について

第2号議案：内規の制定について

③ 2021 年度第 2 回理事会

日 時：2022 年 3 月 25 日（金）15 時～17 時

方 法：ZOOM による遠隔会議

出席者：理事 15 人のうち 15 人 監事 3 人のうち 2 人 相談役 3 人のうち 3 人 顧問 2 人のうち  
1 人

議案：

第 1 号議案：2021 年度補正予算について

第 2 号議案：2022 年度事業計画（案）について

第 3 号議案：2022 年度予算（案）について

第 4 号議案：スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程認定事業変更申請について

第 5 号議案：入会申請について

報告 1：事業の状況

報告 2：会員の退会について

報告 3：社会福祉士国家試験の合格基準について（会長談話）

報告 4：ウクライナ侵攻に対する本連盟の活動について

報告 5：子ども家庭福祉に関する資質向上（資格など）について

報告 6：ソーシャルワーク実習に対応したモデル契約書・合意書・指針の改訂について

報告 7：今後の役員会議等の日程について

報告 8：ソ教連会員校数について

**（3）書面による理事会の開催**

① 第 1 回書面理事会

・議案

1) スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程認定事業 2021 年度第 1 回教育課程認定審査

・書類発送日：2021 年 6 月 1 日／締切日：2021 年 6 月 10 日

② 第 2 回書面理事会

・議案

1) スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程認定事業 2021 年度第 2 回教育課程認定審査

・書類発送日：2021 年 7 月 27 日／締切日：2021 年 8 月 5 日

③ 第 3 回書面理事会

・議案

1) 社会福祉系専門職大学院認証評価事業に係る各委員の選任について

・書類発送日：2021 年 8 月 31 日／締切日：2021 年 9 月 10 日

④ 第 4 回書面理事会

・議案

1) スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程認定事業 2021 年度第 3 回教育課程認定審査

・書類発送日：2021年11月9日／締切日：2021年11月17日

⑤ 第5回書面理事会

・議案

1) スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程認定事業 2021年度第4回教育課程認定審査

・書類発送日：2022年1月7日／締切日：2022年1月17日

(4) ブロック運営委員長会議

① 2021年度ブロック運営委員長会議

日時：2021年7月19日（月）17時～19時

方法：ZOOMによる遠隔会議

議題：

・2020年度ブロック活動報告と2021年度のブロック活動について

出席者：

【ブロック】

- ・北海道：畑 亮輔（北星学園大学）
- ・東北：三浦 剛（東北福祉大学）
- ・関東甲信越：船水浩行（東海大学）
- ・東海北陸：藤原芳朗、佐脇幸恵（鈴鹿医療科学大学）
- ・近畿：新井康友（佛教大学）
- ・中国四国：岡崎利治（川崎医療福祉大学）
- ・九州沖縄：黒木邦弘（熊本学園立大学）

【役員】

- ・会長：白澤政和（国際医療福祉大学）
- ・副会長：中村和彦（北星学園大学）
- ・常務理事：松本すみ子（東京国際大学）

【事務局】

- ・事務局長：伊藤新一郎
- ・事務局長代理：小森敦
- ・事務局次長：杉本美奈子
- ・館内ひとみ・大泉圭亮・佐藤佳恵・志田ひとみ・野村彩乃

3. 事業

(1) ソーシャルワーク教育の水準向上等に関する事業

① 厚生労働省令和3年度生活困窮者就労準備支援事業等補助金（社会福祉推進事業分）により、「感染症の拡大や災害発生時における、持続的な社会福祉士養成教育の在り方に関する調査研究事業」を実施し、2022年3月に実施報告書を公開した。

内容：社会福祉士・精神保健福祉士養成教育における ICT による教育効果の検証と利活用方法、そ

の留意点の精査と感染症の拡大や災害発生時の ICT の利活用を含めた養成教育継続計画（ECP : Education Continuity Plan）（以後 ECP）について検討した。

・以下の調査を実施

○モデル校（10校）程度に対するヒアリング調査（質的調査）

－実習担当教員－実習指導者ヒアリング（計10回実施）

－モデル校学生ヒアリング（計2回実施）

○養成校調査（量的調査）

○社会福祉士・精神保健福祉士全国統一模擬試験受験者調査（量的調査）

② 社会福祉士・精神保健福祉士実習演習担当教員講習会

各講習会の開催方法と修了者数

#### 【社会福祉士】

\*基礎分野講習 開催日：2021年7月15日（講義DVD発送日）、2021年7月26日（課題提出日）

方 法：講義DVD視聴および課題提出

修了者：34人

\*実習分野講習 開催日：2021年9月13日・14日・17日

方 法：講義はオンデマンド視聴（事前収録動画配信）

演習はZoomによるリアルタイムオンライン開催

修了者：103人

\*演習分野講習 開催日：2021年8月9日・16日・17日・19日

方 法：Zoomによるリアルタイムオンライン開催

修了者：92人

#### 【精神保健福祉士】

\*基礎分野講習 開催日：2021年7月15日（講義DVD発送日）2021年7月26日（課題提出日）

方 法：講義DVD視聴および課題提出

修了者：15人

\*実習分野講習 開催日：2021年9月13日・15日・16日

方 法：講義はオンデマンド視聴（事前収録動画配信）

演習はZoomによるリアルタイムオンライン開催

修了者：40人

\*演習分野講習 開催日：2021年8月9日・12日・13日・19日

方 法：Zoomによるリアルタイムオンライン開催

修了者：39人

③ 新たなカリキュラムに移行するための研修教材を開発等

実習委員会を組織し、以下を行った。

・新通知に沿った実習・演習担当教員講習会の教材等の検討・作成

・実習・実習指導ガイドラインの改定作業と公開

・全国社会福祉教育セミナーにおける新カリキュラムにおける実習に関するセッション企画の検

討・実施

- ・実習担当教員及び実習指導者向けの新カリキュラムでの実習への知識アップデート用教材 (DVD) 「社会福祉士・精神保健福祉士 新カリキュラム ソーシャルワーク実習教育のポイント」の開発・作成 販売数：300 枚 (2022 年 3 月 31 日時点)
- ・日本社会福祉士会編集、中央法規出版刊行「新版 社会福祉士実習指導者実習指導者テキスト」(2022 年 4 月刊行) 作成に関わる協力

④ 本連盟が開発した「コミュニティに強いソーシャルワーカーを養成する研修」(『コソ研』)等の研修の実施に関して、関係団体と連携・協働

- ・「コミュニティにおけるソーシャルワーク力強化研修・長野 2021-マイクロ・メゾ・マクロに働きかける実践力の強化を目指して-」
  - ≫主 催：長野県社会福祉協議会
  - ≫日 程：2021 年 9 月 1 日 (木) ～3 日 (土)
  - ≫方 法：ZOOM によるオンライン開催の会場の 1 つ (東京会場) として協力
- ・「地域生活課題の解決に向けたソーシャルワーク研修 講師養成研修会」
  - ≫主 催：全国社会福祉協議会
  - ≫日 程：2021 年 11 月 18 日 (木)
  - ≫方 法：企画会議にオブザーバー参加、コソ研関係者への周知や、応募者拡大に向けた協力等

⑤ 第 50 回全国社会福祉教育セミナー2021

- ・テーマ：「無関心が生む不正義と不誠実を乗り越えるソーシャルワーク教育～鋭敏かつ感性豊かな『想像』と『創造』の力をいかに育むか～」
- ・日 程：2021 年 11 月 27 日 (土)・28 日 (日)
- ・方 法：Zoom ウェビナーによるオンライン開催
- ・参加者：261 名

記念特別企画：国際ソーシャルワーク教育シンポジウム

- ・テーマ：「危機の時代におけるソーシャルワーク教育～グローバルな視点から～」
- ・日 時：11 月 27 日 (土) 17:00-19:00 (全国セミナー1 日目終了後)
- ・参加申込者数：316 人 (56 か国) ※実際の参加者数：103 人 (13 か国)
- ・方 法：Zoom ウェビナーによるオンライン開催。日英同時通訳

⑥ スクールソーシャルワーク関係事業

- ・スクール (学校) ソーシャルワーク教育課程認定事業
  - ≫認定校数 63 校 (2022 年 3 月末)
  - ≫次年度開設認定校数 1 校
- ・スクール (学校) ソーシャルワーク教育課程専門科目群担当教員講習会
  - ≫開催日：2021 年 10 月 30 日 (土) ～11 月 2 日 (火)
  - ≫方 法：ZOOM によるオンライン開催
  - ≫修了者：30 人

- ・2021年度スクールソーシャルワーカー基礎研修
  - ≫開催日：2022年1月22日（土）、23日（日）
  - ≫方 法：ZOOMによるオンライン開催
  - ≫受講者：93人

⑦ 社会福祉系専門職大学院認証評価事業

- ・該当専門職大学院の2022年度認証評価に向け、各委員会を立ち上げ準備作業を行った。
  - ≫準備委員会 2021年10月26日（火）
  - ≫認証評価委員会 第1回：2021年10月26日（火）
  - ≫判定委員会 第1回：2021年10月26日（火）、第2回：2021年12月15日（水）、第3回：2022年3月7日（月）
  - ≫異議審査委員会 第1回：2021年10月26日（火）
- ・認証評価機関として、認証評価機関連絡協議会・研修等に参加
- ・認証評価研修の実施：2022年3月7日（月）

⑧ 子ども家庭福祉の専門性の向上を目指した人材育成のあり方を検討するため、子ども家庭ソーシャルワーク教育課程（仮）のための検討や対応を実施

(2) 国家試験合格支援に関する事業

① 社会福祉士・精神保健福祉士全国統一模擬試験

- ・実施期間：2021年10月～11月
- ・本事業実施会員校数：198校（会員校264校の実施率：75%）
- ・申込者数：11,607人
  - ≫会員校受験申込者数：9,128人
  - ≫在宅受験者数（外部委託分）：2,479人
- ・2022年度社会福祉士・精神保健福祉士全国模擬試験受験者への進路意向等アンケート
  - ≫アンケート回答者数：9,011件 模試申込総数：11,607人 回収率77.6%
- ・模擬試験問題セットの販売

例年、模擬試験の問題と正答・解説集の印刷残部を養成校向けに販売していたが、今年度から販売形態を整理し、共通・社会専門・精神専門各1セットから購入可能とし、さらに過去の模擬試験やマークシートセットなども含めて販売を行った。各種の販売実績は以下である。

2021年度分合計 201組、2020年度分合計 224組、2019年度分合計 34組  
 マークシート（10枚セット）合計69組

② 社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験対策講座2022 DVD販売及びYouTube配信、ワークブック販売

- ・本年度は『社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験ワークブック（中央法規出版）』をテキストにし、講義DVDを販売する形へ変更して実施した。
- ・講座内容：科目別国家試験対策および重点箇所の説明他：1科目×60分
- ・実施科目：共通11科目、社会専門科目8科目、精神専門科目6科目 合計25科目

- ・収録日：2021年6月21日～8月5日のうち22日間
- ・DVD・ワークブック購入申込期間：2021年6月14日～販売中 4月下旬に販売終了予定

【販売実績】(2022年3月31日現在)

- ・DVD販売数：共通：124セット、社会：114セット、精神：87セット
- ・ワークブック販売数：共通：67冊、社会：62冊、精神：35冊

【YouTube 配信実績】

- ・動画配信期間：2021年12月24日～2022年2月7日
- ・視聴回数(参考値※ 2022年3月24日現在)
  - ≫共通科目(11科目)：延べ19,319回(前年：24,823回) / 1科目平均：2,256回
  - ≫社会専門(8科目)：延べ12,159回(前年：14,310回) / 1科目平均：1,788回
  - ≫精神専門(6科目)：延べ11,720回(前年：6,151回) / 1科目平均：1,025回
- ※昨年度は10月ごろより公開しており、またYouTube社の再生回数計算方法が定期的に変更されるため、前年比の再生回数と一概に比較できない
- ・国試対策講座DVD購入者アンケート
  - 2022年3月25日～4月15日 実施 回答数：20件

③ 国家試験受験者へのアンケート

- ・第33回社会福祉士・第23回精神保健福祉士国家試験受験者アンケートを2021年度全国統一模擬試験受験申込者に対して実施
  - ≫実施期間：2022年3月15日～2022年3月31日
  - ≫アンケート回答者数：1,307人

④ 国家試験受験者向け参考図書(問題集等)を出版

- ・「社会福祉士国家試験模擬問題集2022」(中央法規)を編集
- ・「精神保健福祉士国家試験模擬問題集(専門科目)2022」(中央法規)を編集
- ・「2022社会福祉士国家試験過去問解説集」(中央法規)を編集
- ・「2022精神保健福祉士国家試験過去問解説集」(中央法規)を編集
- ・「2022社会福祉士国家試験過去問一問一答+α」(中央法規)を監修

⑤ 「最新 社会福祉士精神保健福祉士養成講座」(編集：本連盟、発行：中央法規出版)全29巻の販売促進活動への協力

⑥ 国家試験合格支援に関する情報をインターネットその他広報媒体により発信

⑦ 既卒者の合格支援のさらなる強化(会員校に対し、模擬試験資料の直接送付・回収を活用した模擬試験へのアクセシビリティ強化のアナウンスと併せて既卒生への模擬試験情報提供の依頼の呼びかけを実施。個人での購入がよりしやすくなることを目的として、模擬試験過去問題販売時のロッドを見直し、1セットから購入できるよう販売形態を整理)

(3) 社会福祉士・精神保健福祉士養成課程卒業後教育並びに高大連携に関する事業

- ① 「認定社会福祉士認証・認定機構」に参画
- ② 高大連携に向け、全国福祉高等学校長会に対して全国社会福祉教育セミナーの周知および後援協力依頼

#### (4) 災害福祉支援に関する事業

- ① 被災地ならびに近隣エリアの会員校に対する災害時の活動支援、発災時の会員校の情報収集活動
  - ・令和3年7月1日からの大雨による被害
    - ≫一斉送信メールによる情報収集活動、警報等天候に合わせた支援提供の呼びかけを実施（7月5日・8日送付）
    - ≫7月6日～8日 ソ教連災害担当理事（山本克彦（日本福祉大学・ソ教連会長補佐））による先遣（静岡県熱海市）
  - ・2021年12月3日早朝発生の地震への対応
    - ≫神奈川県・山梨県・和歌山県・三重県・兵庫県・徳島県・香川県の会員校の状況把握（メール）を実施
  - ・2022年3月16日福島県沖地震への対応
    - ≫全国の会員校の状況把握（メール）を実施
    - ≫現地情報の把握
- ② 会員校のBCP策定に関する調査の実施（令和三年度厚生労働省社会福祉推進事業）（再掲）  
現況ならびに今後の課題を検討
- ③ 発災時における会員校との連絡調整体制の構築  
各会員校に発災時の連絡担当の選定を依頼、災害発生時ならびに発生の危険性が高まった際に速やかに連絡が取れる体制を構築

#### (5) 広報、啓発、ソーシャルアクション、情報提供に関する事業

- ① 社会福祉にかかる関係機関・団体等の連携・協働による活動
  - ・日本ソーシャルワーカー連盟（JFSW）関係
    - ≫各都道府県で行われたソーシャルワーカーデーのイベント周知に協力
    - ≫JFSW各団体とともに子ども家庭福祉人材に関する意見書等を発出
  - ・日本社会福祉士会
    - ≫日本社会福祉士会による実習指導者修了者施設・機関情報の提供（再掲）
    - ≫本連盟理事の派遣
    - ≫「地域共生社会で活躍できる社会福祉士の育成・強化に関する調査研究事業」に委員を派遣
    - ≫「社会福祉士実習指導者テキスト」改訂編集委員会に委員を派遣
    - ≫その他、各種事業の協力等
  - ・日本精神保健福祉士協会
    - ≫本連盟理事の派遣
    - ≫日本精神保健福祉士協会・本連盟・会員校の契約による「精神保健福祉士実習指導者講習会」開催連携事業の実施および修了者施設・機関情報の提供（再掲）
    - ≫日本精神保健福祉士協会「学生会員」メールマガジンの執筆に協力
    - ≫その他、各種事業の協力等

- ・全国社会福祉協議会
  - ≫全国社会福祉協議会の評議員を派遣
  - ≫中央福祉人材センター運営委員会への委員を派遣
  - ≫中央福祉学院研修運営委員会への委員を派遣
  - ≫中央福祉学院福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程運営委員会への委員を派遣（2021年度を持って委嘱終了）
  - ≫「広がれボランティアの輪」連絡会議に構成団体として参画、さらに国際プロジェクトに委員を派遣し「コロナ禍で在留外国人が抱える課題と私たちにできること～支援団体・当事者へのインタビューから考える～」（2021年9月）を分担執筆
- ・全国社会福祉法人経営者協議会
  - ≫本連盟理事の派遣
  - ≫その他随時情報共有
- ・ソーシャルケアサービス（SCS）研究協議会
  - ≫全体会議等への委員の派遣
  - ≫2021年度事業への協力
  - ≫ソーシャルワーク専門職の社会的認知・地位向上、任用・活用の促進、職域拡大、待遇改善等をはかるための働きかけ
  - ≫「地域共生社会推進に向けての福祉専門職支援議員連盟」活動支援
  - ≫事務局業務の分担
- ・認定社会福祉士・認証認定機構
  - ≫機構理事の派遣
  - ≫「研修認証審査会」委員1人、「スーパービジョン実施にかかる企画運営委員会」委員3人、研修審査員24人を推薦
  - ≫大学院（教育基幹）ルートと「研修認証ガイドライン」の周知
  - ≫スーパーバイザー（第3号及び第4号（3））の推薦
- ・全国福祉高等学校校長会
  - ≫全国社会福祉教育セミナーの周知および後援依頼（再掲）
- ・福祉系大学経営者協議会
  - ≫総会での報告（2021年6月17日、2022年1月25日）
  - ≫勉強会「地域共生社会における福祉人材養成とは」への登壇（2021年10月8日）
  - ≫会長・副会長会議等への参加と説明
  - ≫社会的養育専門委員会への意見書提出に関する調整
  - ≫随時情報共有
- ・その他
  - ≫学生による「オレンジリボン運動」への協力：認定NPO法人児童虐待防止全国ネットワークからの協力要請により、会員校に運動の協力を呼びかけ
  - ≫東京都福祉人材対策推進機構への参画：東京都福祉人材対策推進機構専門部会（普及啓発）に

## 委員を派遣

- ② 中央省庁（厚生労働省、法務省、文部科学省、内閣府等）等の関連企画に参画し、審議会の参画・傍聴・情報収集等を実施
- ・厚生労働省関係
    - ≫ 社会保障審議会福祉部会 委員派遣
    - ≫ 社会保障審議会 児童部会社会的養育専門委員会
      - ・ 第 30 回委員会（2021 年 6 月 29 日）ヒアリング対応
      - ・ 意見書、要請書の提出（日本社会福祉士会、日本精神保健福祉士協会、日本医療ソーシャルワーカー協会との連名）  
2021 年 11 月 5 日付 委員会座長宛  
2021 年 12 月 7 日付 厚生労働大臣宛  
2021 年 12 月 17 日付 委員会座長宛
      - ・ 委員会の傍聴
    - ≫ 社会福祉士国家試験の在り方に関する検討会
      - ・ 第 3 回検討会（2021 年 9 月 27 日）ヒアリング対応
    - ≫ 精神保健福祉士国家試験の在り方に関する検討会
      - ・ 第 1 回検討会（2021 年 7 月 27 日）ヒアリング対応
    - ≫ パブリックコメント
      - ・ 「社会福祉士及び介護福祉士法施行令及び精神保健福祉士法施行令の一部を改正する政令案及び社会福祉士及び介護福祉士法施行規則及び精神保健福祉士法施行規則の一部を改正する省令案」に対し、2021 年 7 月 15 日に意見書を提出
    - ≫ 「第 34 回社会福祉士国家試験の合格基準について」（会長談話）の発信  
(2022 年 3 月 22 日)
  - ・ 文部科学省関係
    - ≫ 認証評価機関連絡協議会
  - ・ 法務省関係
    - ≫ 「第 72 回 “社会を明るくする運動” ～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」更生保護出張講座の案内を会員校宛に発出し、周知協力を行った。
    - ≫ 中央推進委員会会議（2022 年 1 月 24 日）に出席（オンライン）
- ③ ホームページ・E-mail 等による社会福祉士・精神保健福祉士等関連情報発信（養成教育関連、コロナ関連、研修、イベント、求人、教員公募等）
- ④ ソーシャルワークに関する啓発媒体（ホームページ、広報物等）の更新や頒布
- ⑤ ハンドブック『ソーシャルワーカー！』の頒布：5,744 冊
- ⑥ 本連盟事務局 Twitter、Facebook による情報提供
- ・ Facebook：フォロワー 2,310 人（2022 年 3 月 24 日時点。2021 年 3 月末から+50）
  - ・ Twitter：フォロワー 10,103 人（2022 年 3 月 31 日時点。2021 年 3 月末から+324）
  - ・ Instagram（2021 年 12 月 14 日開設） フォロワー：184 人（2022 年 3 月 24 日時点）

・Youtube チャンネル名：【JASWE】ソーシャルワークちゃんねる（ソ教連のソch）

チャンネル登録者数：5240人 2021年度の投稿動画数：56本（31本＋受験対策講座（DVD化したものをYoutubeで公開）25本）（2022年3月時点）

⑦ コミュニティにねざしたふくし人材を養成する研修（こふく研）DVDの頒布：49本

## （6） 会員支援に関する事業

- ① 「社会福祉士・精神保健福祉士実習演習担当教員講習会」を開催（再掲）
- ② 全国の社会福祉士実習施設・機関情報（日本社会福祉士会協力）並びに精神保健福祉士実習指導者情報（日本精神保健福祉士協会連携事業）を会員へ提供（再掲）
- ③ 会員校の成績優秀者に対して表彰を実施（214校）
- ④ 会員校の入学式、卒業式に際して祝辞を送付
- ⑤ 各ブロックで行う活動を支援
- ⑥ ソーシャルワークに関する養成、研修、求人・就職等の情報を会員へ提供
- ⑦ 災害発生時の状況確認と必要に応じた支援

## （7） 新型コロナウイルス感染症の拡大への対応

- ・省庁からの各種通知等について会員校へ情報提供、周知
- ・社会福祉士・精神保健福祉士養成課程関連新型コロナウイルス感染症に関する情報特設サイトを開設・運営
- ・会員校からの相談、要望、意見の聴取し、厚生労働省や文部科学省等への情報提供等
- ・会員校へのアンケート調査を実施（6月）。情報を収集し、厚生労働省主管課等へ情報を提供
- ・2021年度に開催する実習演習担当教員講習会、全国社会福祉教育セミナー、会議、研修を原則全てオンライン、ネット配信、動画の配布等で実施
- ・国家試験受験対策講座の収録にあたっては、感染状況や講師の所属校の方針、講師自身の希望等に合わせ、事務局スタッフによる出張収録／撮影資材を送付し講師自身が収録／ソ教連スタジオでの来局収録のいずれかを選択できるようにした。
- ・模擬試験の実施において、各実施校で「3つの密」を避けるための依頼をするとともに必要な対応を実施
- ・事務局の感染症対策を実施

## （8） その他

- ① IASSW 及び APASWE と連携し、国際機関への貢献と国際動向に関する情報収集及び国内への普及
- ・ IASSW（国際ソーシャルワーク学校連盟）
  - ≫ 理事会：2021年6月10日・11日（Zoomによるオンライン開催）  
2022年1月10日～12日（Zoomによるオンライン開催）
  - 出席者：和気純子（本連盟副会長／IASSW 理事／東京都立大学）
  - ≫ 役員選挙（財務担当理事1名、会員理事2名）：候補推薦締切 2021年6月（投票 2022年4

月～6月予定)

・ APASWE (アジア太平洋ソーシャルワーク教育連盟)

≫ 理事会 : 2021年6月11日 (Zoomによるオンライン開催)

2021年11月11日・13日 (Zoomによるオンライン開催)

日本選出理事の交代 (2021年11月付) : (退任) ヴィラーグ・ヴィクトル (長崎国際大学) (就任) 松尾加奈 (淑徳大学)

≫ 総会 : 2021年11月12日 (Zoomによるオンライン開催)

≫ 第26回アジア太平洋地域会議 : 2021年11月11日～13日 (オンライン)

≫ 役員選挙 (会長、事務局長、理事2名) : 候補募集締切 2021年9月1日、投票締切 : 2021年11月15日

② ウクライナへの支援

・「ロシア政府によるウクライナ侵攻に対する声明」の発信 (2022年3月14日)

・「ウクライナの人道支援団体を支援する支援金の募集 (2022年3月22日から継続中)

・国連事務次長 (人道問題担当) 国連人道問題調査事務所 (OCHA) に対する「ウクライナにおける人道支援回廊について (緊急要請)」の発信 (2022年3月28日)

③ 日本地域福祉学会事務局業務 (業務受託)

以上